

令和2年度第3回契約監視委員会議事概要

- 1.日 時 令和2年12月22日(火) 13:30~16:00
- 2.場 所 産総研東京本部会議室(経済産業省別館10階)
- 3.出席者 川崎委員長、秋山委員、山口委員、菊地委員、中沢委員
- 4.議題

- (1) 随意契約の妥当性についての点検
- (2) 一般競争入札等の競争性の確保に関する点検
 - ① 特例随意契約
 - ② 一者応札・応募となった案件【物品等購入】
 - ③ 一者応札・応募となった案件【物品等購入以外】
 - ④ 企画競争案件
 - ⑤ 公募随意契約
- (3) 「特例随意契約制度の見直しについて」への対応状況
- (4) 内部監査報告書(特例随意契約について)
- (5) 令和3年度特例随意契約の実施について(案)

5.議事概要

議題に入る前に、令和2年度第2回契約監視委員会において確認を要請された2つの事項(①随契事由8について産総研が権利者である場合の対応、②随契事由18における「指定」の整理)について、追加資料により説明を行った。

2つの事項について、了承が得られた。

(1) 随意契約の妥当性についての点検

- ・資料1「点検案件の整理表」に基づく点検案件の抽出方法についてので了承を得た後、資料2「競争性のない随意契約一覧」に基づき、抽出13案件に対する点検を行った。前回同様、事前質問を頂いたことにより、選定理由の記述等が不十分だった案件については、追加資料(一覧)により説明を行い、了承が得られた。

(2) 一般競争入札等の競争性の確保に関する点検

① 特例随意契約

- ・資料3「公開見積競争の結果一者応募となった特例随意契約一覧」に基づき、抽出8案件に対する点検を行った。

なお、委員からはいくつかの質問があったものの、特段の意見はなかった。

「公開見積競争の結果、一者応募となった理由」について、質問を踏まえ、個票様式に記載する欄を設けることとした。

② 一者応札・応募となった案件【物品等購入】

- ・資料4「一般競争入札案件（一者応札・応募となった案件）一覧」に基づき、抽出6案件に対する点検を行った。

なお、委員からはいくつかの質問があったものの、特段の意見はなかった。

③ 一者応札・応募となった案件【物品等購入以外】

- ・資料5「一般競争入札案件（一者応札・応募となった案件）一覧」に基づき、抽出12案件に対する点検を行った。

なお、委員からはいくつかの質問があったものの、特段の意見はなかった。

④ 企画競争案件

- ・資料6「企画競争案件」に基づき、抽出1案件に対する点検を行った。

なお、委員からの質問や特段の意見はなかった。

⑤ 公募随意契約

- ・資料7「公募随意契約」に基づき、抽出2案件に対する点検を行った。

なお、委員からの質問や特段の意見はなかった。

(3) 「特例随意契約制度の見直しについて」への対応状況

- ・資料8「「特例随意契約制度の見直しについて」への対応状況」に基づき、内閣府政策統括官付参事官からの通知への対応状況について説明を行った。

委員からの質問や特段の意見はなかった。

(4) 内部監査報告書（特例随意契約について）

- ・監査室より、資料9「内部監査報告書（特例随意契約について）」に基づき、内部監査の報告が行われた。

委員からの質問や特段の意見はなかった。

(5) 令和3年度特例随意契約の実施について（案）

- ・特例随意契約の次年度の実施については、契約監視委員会の承認を得ることが必要となっているため、事務局より、令和3年度からの上限額引き上げられた場合を含め、引き続き特例随意契約を実施することについて、承認をいただきたい旨の説明を行い、委員会より了承された。
- ・最後に、点検案件の抽出について、来年度も同様の抽出方法でよいかの確認を行い、了承された。

以上